

タットン会 通信

卓球・バドミントンをやろう！会

NO226 2026.1.10

タットン会のホームページは**タットン会**と入力すると検索が出来ます。**会の趣旨**や**開催日時**、**過去の通信**などを見ることも出来ます。またボランティアセンター046(821)1303で日程を確認することも出来ます。※活動中などの写真掲載をご辞退なされる場合は、事務局にお申し出ください！（事務局は青バッジ）
(12/20 参加費は 3,000 円 募金は 1,091 円、チャレンジャーさん 15 名総勢 50 名弱の参加でした)

謹賀新年

昔講演会で聞いた話です。「知識」という者が「経験」という馬に乗り、荒野を駆け巡りたくさんの「知恵」を作り出していく…。

私が教員になったばかりの講演会でした。その際「オオカミに育てられた子」の話もされていて、今でも私の心の中で鮮明に覚えているのです。

タットン会は今年の 5 月で **25 年目の活動**となります。
心豊かに、これからたくさんの経験をしていけたらと思います。「知恵」もついてくるかな ><
本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



昨年 12 月 20 日、226 回目のタットン会。チャレンジャーさんは 15 名、総勢 50 名弱で楽しみました。

バドミントンの部では、継続回数を数えている S さんの声が二階から写真を撮っている私の耳に良～く聞こえ気合を感じました。そのおかげか W さんの記録更新に繋がっていました。また、継続回数をどんどん伸ばしている T さんが、またまた記録を更新していました。休憩時間から始めた T さんと G さんの継続回数が、なんと何と 970 回も続いたとのこと！一スゴイです！！

毎年 3 月に開催しているタットン大会での、今までの記録を調べてみました。

すると…**バドミントン**では2015年3月に小澤・渡辺ペアが**1246回**(タットン会ホームページ、通信バックナンバーより通信143号)、**卓球**では2019年3月に井上・田中ペアが**1253回**(往復)(タットン会ホームページ、通信バックナンバーより通信187号検索)。

この970回もすごい事なのですが、以前のタットン大会の記録もさらにすごい事になっていたことに改めて驚いています。

後半私は卓球の部に入り、継続回数目指して久しぶりにやってみました。ボールが床に落ちるたびに「ヨッコラショ！」と腰をかばいながら球を拾い、卓球が出来る喜びを感じました。チャレンジャーさんと久しぶりに打ってみると、見守りながら応援している時とは違い「ここまで続けられるようになっているんだ！」と、その上達ぶりに感激させていただきました。また、一人黙々とシャトルの整理をしてくださっていた Y さんママ、ありがとうございます！（左写真）⇒



【バドミントンの部】

※1. ラリーをしましたが、継続すること最高40回。素晴らしいです。かなり高く長く打てます。力強くも打てます。下から打つのが苦手かな！？(岩間さん)

※2. 打ち合い・ラリー最高185回かな！？ラリーが途絶えることがありましたが、今日はすべて私のミスでした。ラリーが続くように打ちやすいところに打つようにしていました。時に難しいかな！？と思うところに行っても良く返してくれました。(白取さん)

《各最高回数:白取さん 185回、
岩間さん 100回、後藤さん 970回》



バドミントン AB コート



バドミントン CDE コート

【卓球の部】

※1. ラリー53回、いつも落ち着いています。ポジションを少し中心左寄りにしてみました。良かったかな？元気な卓球で良かったです。上手にできました。(木本さん)

※2. 回転のかかった球やネットラインギリギリのサーブなど、得意な技がいくつもあり驚きました。以前よりも技術に磨きがかかっていて、練習の成果が感じられました。…(浮須さん)

※3. あなたの真面目さが伝わってきました。私が左利きなのでやりにくかったのでは…。(新保さん)

※4. 優しく返球してくれます。しっかり球を確実にとらえて返球できます。ずーっと続けているので、ずいぶん上手になりました。(長島さん)



♪世界に一つだけの花♪ 最近なかなか空中に浮くことが出来なくなってきているパラシュート…

【本日 1月10日の時程】

- 9:20 集合、ペア組(カード確認) ディズニー体操、卓球・バドミントンに分かれてプレイ
(プレイ時間 30分×2 休憩時間15分)
- 11:05 片付け パラシュート、チャレンジャーさんモップ掃除・ボランティアさんは感想カード記入
- 11:30 手話ソング、解散

《2025年度活動予定日》

228回目 2/21 229回目 3/28(タットン大会)

文責 佐藤一雄